

新潟県²⁰¹⁴ 海洋エネルギー フォーラム

参加無料
要申し込み

～海洋空間の利用促進と地域活性化を目指して～

新潟県は300kmに渡る海岸線を有する国内有数の海洋発電に適した地域といわれ、潮流・波力等の海洋エネルギーの利活用が期待されています。
本フォーラムでは、世界における海洋エネルギー開発の先進事例や新潟県における海洋エネルギー利活用促進の展望や課題について提起し、新潟県内の地域活性化を視野に入れた海洋空間の利用推進の重要性等について考える機会を提供します。

日時：平成26年2月23日(日) 14:00～17:00
会場：新潟東急イン 明石の間 新潟市中央区弁天1丁目2-4
TEL 025-243-0109

プログラム

(敬称略)

開会挨拶 | 新潟県知事 泉田 裕彦

来賓挨拶 | 内閣官房 総合海洋政策本部

基調講演 | 海洋空間の利用促進と地域活性化を目指して

(一社)海洋エネルギー資源利用推進機構 会長 木下 健



先進事例の
紹介

長崎県の海洋エネルギーの取組

長崎県産業労働部グリーンニューディール推進室 係長 黒川 恵司郎

海洋エネルギー利活用テストフィールドの重要性について

日本大学理工学部 准教授 居駒 知樹

パネル
ディスカッション

地域産業との連携による海洋エネルギー開発と
スケールモデル実証フィールド設置の意義

座長：(一社)海洋エネルギー資源利用推進機構 会長 木下 健

パネラー：日本大学理工学部 准教授 居駒 知樹、
新潟県産業労働観光部産業振興課長 渡辺 琢也、粟島浦村長 本保 建男、
パシフィックコンサルタンツ(株) 港湾部長 昌子 一郎

閉会挨拶 | 新潟県海洋エネルギー研究会 会長 谷本 和明

交流会 | 交流会は、同ホテル内で17:20から会費制で開催いたします。(お一人5,000円)

申込締切：平成26年2月20日(木)(先着順/定員あり) 参加費：無料

お申し込み・お問い合わせ先：新潟県海洋エネルギー研究会事務局 岩田秀樹 [株本間組 土木事業本部技術部] TEL 025-229-8459

申込方法 — E-mail 氏名、所属・役職、連絡先電話番号を添えて E-mail hideki-iwata@honmagumi.co.jp まで送信ください。フォーラム後の交流会にも参加ご希望の方は「交流会参加」と明記ください。

FAX 裏面のFAX送信票に必要事項をご記入の上、FAX 025-223-5040 まで送信ください。

注意：プログラム内容は、諸事情により変更される場合がありますので、ご了承ください。

主催：新潟県、一般社団法人 海洋エネルギー資源利用推進機構(OEA-J)、新潟県海洋エネルギー研究会
共催：日本大学理工学部シンボリック・プロジェクト(海洋)グループ、粟島浦村(予定)、粟島浦漁業協同組合(予定)



(一社)海洋エネルギー資源利用推進機構 会長 木下 健氏

出身 1949年 東京都生まれ

現職 東京大学 名誉教授
(一社)海洋エネルギー資源利用推進機構会長
日本大学理工学部特任教授

学歴 1971年 東京大学工学部船舶工学科卒業
1973年 東京大学大学院工学系研究科船舶工学専門課程
修士課程修了
1976年 東京大学大学院工学系研究科船舶工学専門課程
博士課程修了

学位 工学博士

経歴 1996年 東京大学生産技術研究所 教授 (~2013年)
1997年 学術振興会ロンドン研究連絡事務所長 (~1999年)
1997年 連合王国サザンプトン大学客員教授 (~現在)
2013年 日本大学理工学部特任教授

受賞歴 1998年 日本造船学会賞

新潟県海洋エネルギーフォーラム申し込み

FAX送信票

下記に必要事項をご記入いただき送信ください。

※フォーラム後の交流会に参加ご希望の方は、「交流会参加」欄に○印をご記入ください。

氏名	所属・役職	連絡先電話番号	交流会参加

FAX:025-223-5040